

問題 8

$\triangle ABC$ は鋭角三角形とする。このとき、各面がすべて $\triangle ABC$ と合同な四面体が存在することを示せ。 [京大 (1999) 後期理系第 4 問]

(解答例 1) xyz 空間の $\triangle ABC$ を

$$A(a, 0, 0), \quad B(b, 0, 0), \quad C(0, c, 0)$$

と置く。 $\triangle ABC$ は鋭角三角形であるから

$$a < 0, \quad b > 0, \quad c > 0$$

としてもよい。示すべきことは、

$$DA = BC, \quad DB = CA, \quad DC = AB$$

を満たす点 $D(x, y, z)$ (ただし、 $z \neq 0$) の存在である。そのような点 D が存在すれば、四面体 $ABCD$ の各面は、 $\triangle ABC$ と合同である。

条件 $DA = BC, DB = CA, DC = AB$ から

$$\begin{aligned}(x - a)^2 + y^2 + z^2 &= b^2 + c^2 \\(x - b)^2 + y^2 + z^2 &= c^2 + a^2 \\x^2 + (y - c)^2 + z^2 &= (b - a)^2\end{aligned}$$

が従う。すると、

$$\begin{aligned}x^2 + y^2 + z^2 - 2ax + a^2 &= b^2 + c^2 \quad \dots\dots (*) \\x^2 + y^2 + z^2 - 2bx + b^2 &= c^2 + a^2 \quad \dots\dots (**) \\x^2 + y^2 + z^2 - 2yc + c^2 &= a^2 - 2ab + b^2 \quad \dots\dots (***)\end{aligned}$$

である。 $(**)$ - $(*)$ から $x = a + b$ である。これを $(**)$ - $(***)$ に代入し、計算すると、

$$y = c + \frac{2ab}{c}$$

である。すると、 $(*)$ から

$$z^2 = -\frac{4ab}{c^2}(c^2 + ab) \quad \dots\dots (\#)$$

となる。 $a < 0, b > 0$ であるから、 $-ab > 0$ である。すると、 $(\#)$ を満たす z が存在するには、 $c^2 + ab > 0$ となることが必要十分である。

$\triangle ABC$ は鋭角三角形であるから、 $AB^2 < BC^2 + CA^2$ である。この不等式を計算すると、 $c^2 + ab > 0$ となる。すなわち、(♯) を満たす z が存在する。■

(解答例 2) $\triangle ABC$ は鋭角三角形であるから、点 C から直線 AB へ垂線を引くと、その足 D は辺 AB 上 (A, B を除く) にある。線分 CD 上 (C, D を除く) に点 O を選んで $\triangle OAB$ が直角三角形となるようにする。 $s = OA, t = OB, OD = a, CD = b$ とし、 $u = \sqrt{b^2 - a^2}$ とする。すると、 xyz 空間で $(s, 0, 0), (0, t, 0), (0, 0, u)$ を頂点とする三角形は $\triangle ABC$ と合同である。このとき、 xyz 空間で

$$(0, 0, 0), A(s, 0, 0), B(0, t, 0), (s, t, 0), C(0, 0, u), (s, 0, u), (0, t, u), D(s, t, u)$$

を頂点に持つ直方体を考えると、四面体 $ABCD$ は題意を満たす。■

